

2. 鳥取平野と鳥取砂丘



鳥取砂丘（浜坂砂丘）の成り立ち



2. 鳥取平野と鳥取砂丘

鳥取砂丘（浜坂砂丘）の成り立ち

鳥取市の北、日本海に臨む海岸一帯が鳥取砂丘です。

砂丘の範囲は、東が岩美郡の駟馳山（314m）の麓から始まって、海士・浜場山・多鯨ヶ池・浜坂・加露・湖山・白兔にいたる、東西約16km、南北2km余りの幅で広がり、日本ばなれした雄大な景観を呈しています。

砂丘を大別すると、二つ山（110m）から東側が「福部砂丘」で二つ山から千代川岸までが「浜坂砂丘」、また千代川以西、白兔海岸までを「湖山砂丘」とよんでいます。

一般に鳥取砂丘といえば浜坂砂丘をさし、各種観光施設もここに集中しています。

砂丘の砂はやや赤味を帯びた白砂で、日本海から吹きつける風が風紋をつくりあげ、また、凹状の擂鉢をいたるところに見せていて、擂鉢の大きなものは深さ30m、直径は数百mにも及び、底部からは清水が湧き出しています。

付近には、水面面積2.4km²、深さ17.3mの美しい多鯨ヶ池があり、ここが砂丘探勝の中心地で、また旅館、土産物屋なども軒を連ねています。

砂丘展望台・リフト・砂丘研究所などもあり、また、浜坂の旧砲台跡には、有島武郎の、

「浜坂の 遠き砂丘の 中にして
さびしき我を 見いでけるかも」

など歌碑が立てられています。



2. 鳥取平野と鳥取砂丘

千代川が造った 鳥取砂丘（浜坂砂丘）の成り立ち

鳥取砂丘は、千代川の運び出した砂が砂浜をつくり、そこから砂が風で運ばれて形成された海岸砂丘です。

東北や北陸の海岸砂丘のように汀線に並行した砂丘列をもたず、ほぼ二列の丘頂が認められますがこれは古砂丘と新砂丘の列です。

湾曲した急斜面に囲まれたスリバチが発達し、湧水なども見られます。

成り立ち

鳥取砂丘は火山灰土に覆われた更新世の古砂丘と完新世の新砂丘（一般の海岸砂丘）から成る複合砂丘です。

中国地方の基盤は花崗岩で、花崗岩は地殻の深いところで固まった火成岩です。これが地表面に露出するには、長年月を経て上部の地層が削りとられたこととなります。

千代川流域における花崗岩の分布は本流の智頭谷から中国分水嶺にかけて広く、最も厳しい侵食を受けたこの地域の大量の砂礫が千代川によって日本海に運ばれたと考えられています。



鳥取砂丘の六ジオサイト



2. 鳥取平野と鳥取砂丘

鳥取砂丘の六ジオサイト

- ①火山灰露出地 ②古砂丘と新砂丘 ③オアシス（鳥取砂丘）
- ④追後スリバチ ⑤砂丘第2列と長者ヶ庭のオアシス ⑥放物型砂丘

①火山灰露出地

鳥取砂丘中には新砂丘と古砂丘の間に大山倉吉軽石層等をはさんでいます。砂丘ユニオン背後の切割、浜湯山の露頭で重なりの様子が観察できます。

②古砂丘と新砂丘

砂丘は各種火山灰層（10万年～2・5万年前）をはさんで時代の異なる砂丘からなっていて下部を古砂丘、上部を新砂丘といいます。

③オアシス（鳥取砂丘）

砂丘に降った雨が、砂丘列にはさまれた低地に地下水として湧きだし、オアシスと呼ばれています。晩秋から初春にかけては池が出現します。

④追後スリバチ

砂丘内にみられる、湾曲した急斜面に囲まれた凹地をスリバチといいます。代表的な追後スリバチは32度の急斜面をもつ深さ20mのスリバチです。

⑤砂丘第2列と長者ヶ庭のオアシス

第2砂丘列の馬ノ背は、標高47m前後であり、陸側には標高19mほどの長者ヶ庭が広がっています。

⑥放物型砂丘

鳥取大学乾燥地研究センター敷地内の砂丘地には、植生被覆との関連で形成される小型の放物型砂丘（Parabolic dune）の発達が顕著です。



砂丘の番地をしるした杭



2. 鳥取平野と鳥取砂丘

鳥取砂丘の六ジオサイト

砂丘には、第一砂丘列の方向から海岸沿いに0、1、2…、内陸側にA、B、C…、と100m置きに線を引き、それらの交わる場所に砂丘の番地をしるした杭を打ち込んであります。

これは鳥取砂丘の砂の移動を調査するために設けられたものですが、この番地で場所を把握しながら、自然観察や砂丘探索を楽しむことができます。



鳥取の三砂丘群



2. 鳥取平野と鳥取砂丘

鳥取の三砂丘群

二つ山（110m）から東側が福部砂丘、二つ山から千代川岸までが浜坂砂丘、千代川以西、白兔海岸までが湖山砂丘と呼ばれています。

- ① **福部砂丘** ・ 直浪遺跡 ② **浜坂砂丘** ③ **湖山砂丘**

①福部砂丘

福部低地の北側に発達した海岸砂丘です。ラッキョウの栽培など砂丘農業が盛んです。砂丘背後に低湿地帯を形成し、かつて湯山池が広がっていました。

[ラッキョウ畑]

砂丘利用の農業の典型です。秋には赤紫色のラッキョウの花が畑一面を覆います。冬の間、緑の茎が砂地に残ることで飛砂を抑えることができる生活の知恵でした。

直浪遺跡

福部砂丘内に残る縄文～奈良時代の複合遺跡です。多数の土器や石器が発見され史跡として指定されています。

③湖山砂丘

千代川河口西側に広がる湖山砂丘は、標高15m前後の低い砂丘です。そのため、かつては畑ごとに浜井戸が掘られ、「嫁殺し」と呼ばれる水やりの重労働により、「鳥取市の台所」を担っていました。賀露付近には標高30mに達する小山が点在しますが、これらは基盤岩の山です。



湖山池と多鯰ヶ池



2. 鳥取平野と鳥取砂丘

湖山池と多鯰ヶ池

①「かすみ湖」とも呼ばれる **湖山池**

②中国地方で最も深い **多鯰ヶ池**

①「かすみ湖」とも呼ばれる **湖山池**

かつては日本海の湾入部でしたが、千代川による土砂の堆積作用によって北部に湖山砂丘ができ、古代鳥取砂丘を塞いだために生じた潟湖です。春には湖面がかすんで対岸が見えないことから「かすみ湖」とも呼ばれています。池は東西に約4km、南北に2.4km、深さ3mほどで水面の広さは約6.8km²あり、池の周囲はおよそ16kmになります。水は長柄川から注ぎ、湖山川によって賀露港に流れでます。



海進海退と湖山池

海進や海退は、縄文、弥生、古墳時代の遺跡と関係が見られ、縄文海進や弥生海退などといわれています。

湖山池は弥生海退の2千年前（弥生時代）頃が一番狭かったとされており、その後は次第に水位を上げ、古墳時代以後、平安時代に水位が急上昇したのではないかと考えられています。

湖山池南西の桂見遺跡や布勢遺跡に厚く溜まっているガマクソと呼ばれる泥炭層がありますが、桂見のガマクソの下には縄文と古墳時代の遺跡が、布勢では厚さ約1.5メートルのガマクソの上に中世の遺物が見られることからわかってきました。



2. 鳥取平野と鳥取砂丘

湖山池と多鯰ヶ池

〔湖山池と七つの島〕

池中には青島・団子島・猫島・津生(つぶ)島など7つの小島が浮かび、最大の青島からは、珍しい子持勾玉や、縄文・弥生土器などが多数出土しています。

また、日本のサクラの全品種、250種1000本のサクラ並木があり、四季ごとに変わる美しい風景で地域の人々に親しまれています。



2. 鳥取平野と鳥取砂丘

湖山池と多鯰ヶ池

②中国地方で最も深い **多鯰ヶ池**

鳥取砂丘の南方に位置し、東西に930m、南北に480m、湖岸線3.38km、面積は約2.4km²あります。

2～3月の増水期と7～8月の減水期とでは1～2mの水位変化があり、最大深度は17.3mと中国地方では最も深く、湖面は海面より16mも高いところにあります。透明度も湖山池や東郷池に比べて高く、約3.2mあります。

昔は海に連なっていましたが、砂の堆積によって切り離された潟湖(せきこ)です。

一般の潟湖とは異なり第三紀層の浸食谷を砂丘が塞いだ堰止湖です。

注入する河川も流出する河川もありませんが、近くの山々から水を集めて、排水は湖の東から行われ、灌漑用に使われています。

また、中央部には磯の御前(ごぜ)島・沖の御前島の2つの暗礁があり、減水期には水面上に姿を現わします。



湖山池・多鯰ヶ池と伝説



①湖面の急上昇を暗示 湖山池の長者伝説

②蛇身を現した お種の伝説

①湖面の急上昇を暗示 湖山池の長者伝説

『因幡誌』に湖山池の長者の伝説が紹介されています。

昔、湖山池は池ではなく、長者所有の田地でした。ある年の田植の時、国中の人夫を使って一日ですべて植えようとしたのですが、少し残ってしまったので、その長者は金の団扇を持って夕陽に向かって三度招いたところ、山に入ろうとしていた太陽が3段ほど昇り、無事に田植を終えることができました。次の年も富の力によって同じ事をしようとしたところ、ついに天罰が下り、田地はたちまち湖水へと変わって財宝もすべて跡形もなくなくなってしまいました。

つまり、これは、著り高ぶっていた長者の田畑が、天罰が下って一夜にして湖底に沈んでしまった話ですが、この伝承は平安時代の湖面の急上昇を物語っているのではないかともいわれています。

②蛇身を現した お種の伝説

池には悲しい伝説があります。

昔、お種という美しい女中がいました。冬の夜、誰かが「何か甘い物が食べたい」と言うと、お種はどこからかおいしい柿を取ってきて食べさせてくれました。不思議に思った若衆がある夜、お種の後をつけると、お種はこの池に来て蛇に身を変え、池の中にある島の柿の木に登っていました。若衆は驚いて逃げ帰りましたが、本当の姿を見られたお種は、そのまま池に沈み、再び姿を現すことはなかったそうです。

